

平成22年度 神戸電鉄粟生線 地域公共交通活性化・再生総合事業計画（案）

	連携計画の 方針・事業番号	平成22年度事業計画のメニュー	事業の概要	一部実施・ 着手開始 しているもの
1	方針1－①	企画きっぷに係る広報	企画きっぷの認知度が低いことから、新聞広告や新聞折込チラシを活用した効果的なPRを行い、潜在的な利用者の掘り起こしを図る。	○
2	方針1－④	マナー向上に係る広報	沿線高校から募集したマナー啓発ポスター掲出や案内放送を行う「グッドマナーキャンペーン」とも連動し、ご利用・ご乗車マナー向上啓発をテーマとする車内吊ポスターをシリーズ化して掲出し、快適な駅・車内空間の提供を図る。	
3	方針1－⑤	駅周辺の待合環境整備 (夜間照明増設)	無人駅で駅前周辺が暗い箇所へ夜間照明を増設し、駅前の明るい空間を創出してイメージアップを図り、女性や子供の利用者や、その送迎者にも快適に利用できる駅待合環境を整備する。	
4		車両関連施設整備 (イベント列車用車内放送装置改良)	沿線高校生の提案を参考に、列車内で音楽を流す装置を整備し、イベント列車等へ活用して、車内の快適性、話題性を向上を図る。	
5	方針2－①	パークアンドライド促進	小野駅前に時間貸駐車場を整備し、より多くの自動車アクセスによる鉄道利用者を確保し、潜在需要の掘り起こしと、現行の駅勢圏の拡大による粟生線の利用者増を図る。	
6		サイクルアンドライド促進	駐輪場に屋根を設置して、自転車等で来駅する周辺地域からの利用者の利便性向上による利用促進を図る。	
7		鉄道サービスに関する情報提供 (駅・運行情報の提供)	粟生線各駅の発車時刻に加えて、目的駅到着時刻や沿線施設案内を表示した時刻表を作成・配布し、鉄道の定時性の強みを活かした情報発信を行う。 また、駐車場、駐輪場、バス・タクシー乗場や、公共施設、商業施設等の周辺施設に関する案内板を設置する。	○
8	方針2－②	接続バス情報の提供	駅と周辺施設や住宅地を結ぶアクセスバス路線について、路線図や時刻表等の情報の掲示板を設置して、バスと鉄道の一貫した輸送サービスの提供を図る。	
9	方針3－②	小・中学校校外学習利用促進	粟生線の校外学習素材を神戸市域の小・中学校にPRするパンフレットを制作・配布するほか、粟生駅周辺での農業体験校外学習プラン(田植え、稲刈り等)を企画・実施し、学校団体の利用誘致と公共交通利用啓発を図る。(6/4～15:8校・約660人参加、秋:13校・約970人参加予定)	○
10	方針3－③	沿線イベントへの公共交通利用促進 (沿線イベントへの旅客誘致)	粟生線沿線の集客イベント(「三木金物まつり」<11月>、「小野まつり」<8月>等)を中心に、公共交通利用を促すPRや新規企画きっぷの発売等を行うほか、イベント会場で利用促進PRキャンペーンを行う(「しんちゃん」着ぐるみ製作)。また、粟生線を中心とするスタンプラリー(夏休み、秋行楽期)を拡大実施し、域外のイベントや沿線施設との相互送客を促進する。	○

	連携計画の 方針・事業番号	平成22年度事業計画のメニュー	事業の概要	一部実施・ 着手開始 しているもの
11	方針3-④	沿線観光に関する情報提供 (観光パンフレット制作)	粟生線沿線の社寺仏閣や公園・温泉・文化施設等の観光資源の魅力を伝えるとともに、併せて、企画きっぷやダイヤ情報などを掲載したパンフレットを制作し、観光利用者の増加を図る。	
12	方針3-⑤	沿線の景観・名所づくり	沿線を花や緑で植栽する「粟生線フラワーライン計画」の一環として、3月に桜を植樹した見津車庫において、さらにひまわりやコスモスの生育や桜の増殖を行い、花の名所として整備を進め、周辺地域からの旅客誘致を図る。	○
13	方針3-⑥	鉄道関連イベントの開催 (利用者交流イベントの開催)	『トレインフェスティバル』(10月)での利用促進イベントや、『ミステリートレイン』(8月、3月予定)などの粟生線方面へのイベント列車(7/3~19:セタ列車、7月:ライプトレイン、9月:ギャラリートレイン等)を新規に実施するほか、粟生線活性化キャラクターで装飾したキャラクター列車出発式(5/22)を実施し、新規利用者の開拓と粟生線利用の啓発を図る。	○
14		イベント用列車装飾	列車側面に粟生線沿線の観光資源等を描写し、沿線内外の来訪客にPRして周辺および他地域からの利用促進を図る。	
15	方針3-⑦	営業情報の提供	粟生線沿線や神戸方面等のおでかけスポットや企画きっぷ等の情報を盛り込んだ「おでかけガイド」を制作・配布(7月)し、新規利用の誘発を図る。また、ホームページを通じて、域外を含む、より広域からの旅客誘致を図る(6月リニューアル)。	○
16	方針4-① 方針4-③	沿線企業・学校・自治体・住民への モビリティマネジメント	小野市、三木市、神戸市西区転入者への公共交通利用情報の提供や、粟生線沿線の学校・企業・自治体職員・地域住民に公共交通利用をPRするパンフレットの提供等により、公共交通利用行動を喚起する。	
17	方針4-②	キャラクターを活用した 公共交通利用啓発PR	粟生線活性化キャラクター『しんちゃん』『てつくん』を駅や車両に掲出したり(5/22~キャラクター列車運行)、キャラクターデザインを表示した利用啓発グッズを制作して各種PRキャンペーンの際に配布し、沿線利用者の粟生線活性化への理解と利用促進を図る。	○
18	方針6-①	利用者参加による 公共交通利用啓発活動	沿線利用者参加によるボランティア活動(駅美化、植栽、利用啓発PR等)を支援するため、活動のための備品(プランター、清掃用具等)やスタッフジャンパー、利用啓発グッズを製作し、利用啓発活動の展開を支援し、沿線地域のマイルール意識の向上と利用促進を図る。	
19	方針6-②	駅スペースを活用した 沿線観光案内所設置	小野駅ビルに観光案内所を設置して、粟生線沿線(小野市・三木市・神戸市)や加古川線・北条鉄道線とも連携した観光案内を充実させ、駅の情報発信拠点として沿線外からの旅客誘致を図る。	

※ 上記の活性化・再生総合事業の実施・運営については、神戸電鉄の設備や敷地を利用すること、神戸電鉄が従来から行っている事業との整合を図る必要があること、各事業間での調整・連携のため統合的な管理・運営が必要であること等の理由から、原則として協議会から神戸電鉄へ委託するものとします。

※ 上記の事業計画について、事業の実効性の高いものの前倒しや関係先との調整状況により、実施時期や事業の詳細内容について、連携計画の枠組みの中で、見直しを行う場合があります。

平成22年度事業計画 今後(夏～秋)の具体的な取り組みについて (検討中のものを含む)

1. 夏休みスタンプラリーの実施

実施時期：7月中旬～8月末(夏休み期間)を予定

内 容：「栗生線再発見」をテーマに、栗生線を中心に沿線各市からラリースポットを選定し、栗生線域内・域外間の利用促進を図る。
クイズ、グルメ、体験スポットを組み込んだ企画を予定。

2. おでかけガイドの発行

実施時期：7月下旬を予定

内 容：栗生線を利用して神戸方面へお出かけいただくため、グルメ等のお出かけスポットの紹介やお得な企画きっぷ情報を掲載するとともに、栗生線活性化への理解促進を呼びかけるガイドブックを栗生線沿線広域に配布(4万部程度)。

3. ライトレインの運行

実施時期：7月末～8月初め(2回)を予定

内 容：栗生線に新型車両(キャラクター列車)による臨時列車を運行。
列車内でアマチュアバンド等による生演奏を行い、夏休みのイベントとして旅客誘致を図る。

4. ミステリートレインの運行

実施時期：8月下旬を予定

内 容：夏休みの子供連れファミリーを対象に栗生線を中心に計画。
沿線自治体の協力により、普段は見られない見学スポットを予定。
栗生線で楽しい思い出をつくっていただき、リピート利用を促す。

5. ギャラリートレインの運行(夏の思い出トレイン)

実施時期：9月中旬を予定

内 容：栗生線沿線の小学生から夏の思い出を描いた絵画・絵日記を募集。新型車両に作品を掲出してギャラリートレインとして運行する。

6. トレインフェスティバルでの栗生線関連イベント実施

実施時期：10月上旬を予定

内 容：活性化キャラクター「しんちゃん」の着ぐるみを製作し、「はばタン」(兵庫県)や「ワケトン」(神戸市)等のキャラクターと連携した栗生線利用促進イベントや、見津車庫でのモーターカー試乗等を検討。

以 上